

## 目標の達成状況等の評価（自然環境整備計画（国立公園整備事業））

都道府県名	大分県	対象地域名	阿蘇くじゅう国立公園（くじゅう地域）		評価年度	令和 4 年度
事業実施期間	平成 27 年度～令和 2 年度		事業費	712,855 千円（うち国費 356,427 千円）		
事業の実施内容	【由布岳南登山口園地整備事業】 平成27年度 トイレ改修、案内板設置		○小松地獄園地整備事			
						
			整備前			
	【小松地獄園地整備事業】 平成29年度 木道整備 平成30年度 遊歩道整備、東屋設置、張出デッキ 令和元年度 木道整備		○久住山避難小屋整備事業			
						
			整備前			
	【久住高原野営場整備事業】 平成28年度 トイレ改修		○赤川久住山線整備事			
	【大船山避難小屋整備事業】 平成29年度 避難小屋解体 令和元年度 避難小屋新築					
	【赤川久住山線整備事業】 平成30年度 赤川登山道 L=383m、丸太階段補修工 令和2年度 階段工、看板設置					
	【狭霧台園地整備事業】 平成29年度 測量設計、基本設計一式 平成30年度 測量設計一式 令和元年度 法面保護工、土系舗装工、階段工等					
	【長者原法華院線道路事業】 平成29年度 擁壁撤去・復旧 平成30年度 擁壁撤去・復旧 令和2年度 校倉式土留工					
	【字見台園地整備事業】 令和元年度 遊歩道、駐車場等整備一式					
	【久住山避難小屋整備事業】 令和元年度 避難小屋解体 令和2年度 避難小屋新築					
	【長者原園地整備事業】 令和元年度 駐車場整備					
【牧ノ戸峠駐車場整備事業】 令和元年度 トイレ改修						

		【九州自然歩道線整備事業】 令和2年度 橋台基礎復旧、ロープ柵等							
目標の 達成 状況	整備計画策定時に設定した目標に対する事業の効果の発現状況		事業の実施により、施設の利便性が向上し、安全性を確保できたことで、公園の魅力向上につながった。						
	目標を定量化する指標の達成状況	当初の指標	指 標	単位	定 義	従前値 基準年度	目標値 目標年度	達成値 達成年度	達成値の評価
			くじゅう地域の利用者数	人／年	阿蘇くじゅう国立公園（くじゅう地域）の利用者数	5,757千人 平成24年度	6,044千人 令和2年度	3,047千人 令和2年度	
			阿蘇くじゅう国立公園の訪日外国人国立公園利用者数	人／年	阿蘇くじゅう国立公園の利用者数	682千人 平成27年度	1,256千人 令和2年度	752千人 令和2年度	
		その他の指標							
	整備に伴う取り組みの実施状況		・老朽化したトイレや避難小屋の改修により、再整備を行った施設については、利用者が快適に利用できる環境が整った。 ・整備費用が工面できないことから、再整備が行き届いていない施設もあり、公園内で一体となった魅力向上には課題も多い状況。						
今後の取り組み		・老朽化により、安全性を確保できていない施設や、快適に利用できない施設も多いため、今後も継続して再整備を行っていく必要がある。							